補足情報

●本製品を取り外す

⇒Windowsの動作中に本製品を取り外すときは、以下の手順にしたがってください。

※Windows Vistaで、本製品を取り外すときは、以下の手順をおこなう必要はありません、そのままパソコンから取り外してください。

1.タスクトレイに表示されている取り外しアイコン(XP: 2000:)をクリックし、[<お使いの無線子機>を安全に取り外します]を選択します。

2.「安全に取り外すことができます」と表示されたら、無線子機を取り外します。

●エアステーション設定ガイドの読み方

⇒エアステーション設定ガイドは、以下の手順でお読みください。

1.CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

※お使いのパソコンによっては、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されることがあります。このようなときは、[続行]をクリックしてください。

2.[マニュアルを読む]をクリックします。

3.「マニュアルをインストールしてから読みますか？」と表示されますので、インストールする場合は、[はい]をクリックします。

※インストールしたマニュアルは、[スタート]－[(すべての)プログラム]－[BUFFALO]－[エアステーションユーティリティ]－[AirStation設定ガイド]から、いつでも参照することができます。

4.「エアステーション設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

●製品仕様・ランプ仕様を確認する

⇒製品仕様・ランプ仕様は、別冊の「XLink Kai設定ガイド」に記載されています。

■電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
  ・本製品を分解／改造すること
  ・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- IEEE802.11aのJ52/W52、W53は、電波法により屋外での使用が禁じられています。
- IEEE802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。
  電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合があります。)
- IEEE802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
  ・産業・科学・医療用機器
  ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
  ①構内無線局(免許を要する無線局)　②特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- IEEE802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
  1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
  3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式（IEEE802.11b/g対応製品） DS-SS方式（IEEE802.11b対応製品）
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線親機間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
BUFFALOの無線LANセキュリティに対する取り組みについては、「エアステーション設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」をご覧ください。

無線親機と通信するには
2008年 1月9日　第3版発行　発行 株式会社バッファロー

BUFFALO　35005836 ver.03 3-01　C10-012

無線親機と通信するには

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

はじめに

本製品は、ゲーム機以外にも弊社製エアステーションなどの無線親機と通信することができます。
本製品を使って、無線親機と通信する場合は、本紙に記載の手順にしたがってください。

※ゲーム機と通信する場合(XLink Kaiで使用する場合)は、別冊の「XLink Kai設定ガイド」を参照して、設定をおこなってください。

※本製品は、無線親機とゲーム機へ同時に通信することはできません。無線親機に接続すると、ゲーム機との通信は切断されます。

※Windows 2000をお使いの場合は、セットアップをおこなう前に、パソコンにInternet Explorer5.5以降がインストールされていることを確認してください。

無線親機に接続しよう(Windows XP/2000編)

クライアントマネージャ３を使用して、無線親機に接続します。
以下の手順で接続してください。

※本製品のセットアップやクライアントマネージャ３のインストールが完了していない場合は、別冊「XLink Kai設定ガイド」の「セットアップしよう」の章の「本製品のセットアップ」を参照して、セットアップをおこない、その後、以下の手順で無線親機に接続してください。

AOSS™対応の無線親機と自動接続する場合

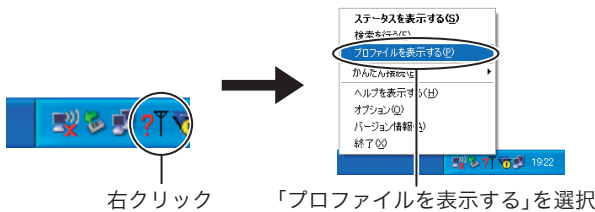
下記の手順で接続してください。

❶ パソコンを起動します。

❷ タスクトレイの アイコンを右クリックして、[プロファイルを表示する]を選択します。

右クリック　「プロファイルを表示する」を選択

❸

[WPS/AOSS]ボタンをクリックします。

以降は、画面にしたがって接続を完了してください。Internet ExplorerなどのWebブラウザを起動し、インターネットに接続できたら、接続は完了です。

無線親機を手動で検索して接続する場合

下記の手順で接続してください。

※事前に接続する無線親機のSSIDと暗号化キーを調べておく必要があります。
弊社製無線親機をお使いの場合は、エアナビゲータCD内の「マニュアルを読む」－「困った」を解決する」を参照してください。
他社製無線親機の場合は、無線親機のマニュアルを参照するか、無線親機メーカにお問合せください。

❶ パソコンを起動します。

❷ タスクトレイの アイコンを右クリックして、[検索を行う]を選択します。

右クリック　「検索を行う」を選択

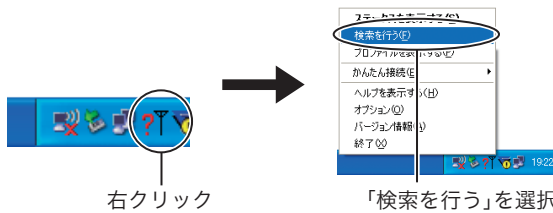
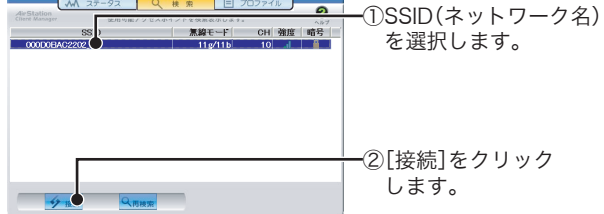
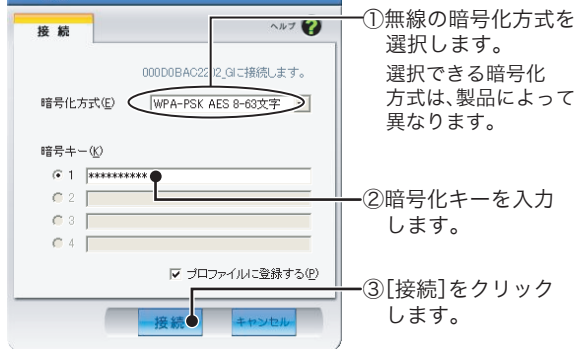
❸

①SSID(ネットワーク名)を選択します。

②[接続]をクリックします。

❹

①無線の暗号化方式を選択します。
選択できる暗号化方式は、製品によって異なります。

②暗号化キーを入力します。

③[接続]をクリックします。

・この接続をプロファイルに登録する場合は、「プロファイルに登録する」のチェックマークをつけて、[接続]をクリックします。
・暗号化方式が「WEP」の場合は、通常、「1」の欄に暗号化キーを入力します。

右上へつづく

次ページへつづく

❺

[×]をクリックして、画面を閉じます。

「認証完了」と表示されます。

※暗号がWEPまたは暗号化なしの場合は、「接続」と表示されます。

※無線親機との距離が近すぎるとスループットが落ちる場合があります。通常時は、無線親機と30cm以上離してお使いください。

Internet ExplorerなどのWebブラウザを起動し、インターネットに接続できたら、接続は完了です。

無線親機に接続しよう（Windows Vista編）

本製品をパソコン（Windows Vista）に取り付けてドライバおよびユーティリティをインストールします。
その後、無線親機に接続します。

※本製品は画面に取り付け指示が表示されてから、取り付けてください。先に取り付けると、「新しいハードウェアが見つかりました」と表示されます。その場合は、[キャンセル]をクリックして、本製品を取り外してください。

❶ パソコンを起動します。

❷ 添付のCD-ROM（エアナビゲータCD）をパソコンにセットします。

注意 以下の画面が表示されたら？

「AirNavi.exeの実行」をクリックします。

[続行]をクリックします。

❸

「かんたんスタート」をクリックします。

❹ [次へ]をクリックします。

❺ [無線でつなぐ]をクリックします。

❻ [BUFFALOエアステーション 無線子機を取り付けてつなぐ]をクリックします。

❼

上側のボタンをクリックします。

右上へつづく

❽ 画面にしたがって、インストールをおこなってください。

❾ しばらくセットアップを続けると、下の画面が表示されます。

●自動セキュリティ設定で接続する場合
（AOSS™またはWPSプッシュボタン式に対応した無線親機と接続する場合）

「自動セキュリティ設定」をクリックした後、画面にしたがって無線親機のAOSSボタンを約3秒間押し続けてください。
⇒AOSSの手順やAOSSボタンについては、お使いの無線親機のマニュアルを参照してください。

画面にしたがって、セットアップを続けてください。インターネットに接続できたら、設定完了です。

●無線親機を手動で検索して接続する場合

「手動設定」をクリックした後、無線親機に接続してください。
⇒詳細な手順は、下記を参照してください。

※事前に接続する無線親機のSSIDと暗号化キーを調べておく必要があります。
弊社製無線親機をお使いの場合は、エアナビゲータCD内の「マニュアルを読む」－「困った」を解決する」を参照してください。
他社製無線親機の場合は、無線親機のマニュアルを参照するか、無線親機メーカにお問合せください。

1.手動設定の接続方法を選択します。

「セキュリティ情報を手動で入力して接続」を選択します。

2.無線親機が検索されます。

①SSID（ネットワーク名）を選択します。

②[次へ]をクリックします。

3.

①無線の暗号化方式を選択します。

選択できる暗号化方式は、製品によって異なります。

②暗号化キーを入力します。

③[接続]をクリックします。

右上へつづく

4.

「～に接続しました」と表示されます。

[保存して閉じる]をクリックして、画面を閉じます。

※無線親機との距離が近すぎるとスループットが落ちる場合があります。通常時は、無線親機と30cm以上離してお使いください。

画面にしたがって、セットアップを続けてください。インターネットに接続できたら、設定完了です。

困ったときは

エアステーション設定ガイド※1の「「困った」を解決する」を参照してください

画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●本製品のドライバがインストールできない場合（ランプが点灯・点滅しない）

⇒本製品を下記の手順で再インストールしてください。

1.付属CD-ROM「エアナビゲータCD」から「オプション」－「ドライバの削除」を実行して本製品のドライバを削除します。
2.本製品をパソコンから取り外して、パソコンを再起動します。
3.別冊の「XLink Kai設定ガイド」（Windows XPの場合）または本紙の「無線親機に接続しよう」を参照して、再度、セットアップをおこないます。

●<本製品をWindows XP SP1でお使いの場合>
ドライバがインストールできない（「失敗しました」と表示される）インストールできても数分後に無線接続が切れて使えなくなる

⇒ご利用のパソコンに、Microsoft社提供のWindows XP SP1用USBドライバ修正モジュール（KB822603）をインストールするか、Windows XP Service Pack2（SP2）をインストールしてください。
修正モジュール（KB822603）および、Windows XP Service Pack2の入手方法とインストール方法は、ご利用のパソコンメーカにお問い合わせいただくか、下記のMicrosoftのホームページをご参照ください。

・Windows XP SP1用USBドライバ修正モジュール（KB822603）
http://support.microsoft.com/kb/822603/ja
・Windows XP Service Pack2
http://support.microsoft.com/kb/322389/

参考：Windows XPのServicePackのバージョンを確認する方法
[スタート]－[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]を選択し、[全般]タブを選択します。
ServicePackと記載してある箇所が、ServicePackのバージョンです。

右上へつづく

●AOSSで無線接続したい
（Windows XP/2000をお使いの場合）

⇒AOSSで無線親機と本製品を接続するには、以下の手順でおこないます。

1. 画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

右クリック　「プロファイルを表示する」を選択

2.

「WPS/AOSS」ボタンをクリックします。

3. 以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

●自動セキュリティ設定「AOSS/WPSプッシュボタン式」で無線接続したい
（Windows Vistaをお使いの場合）

※無線親機および無線子機が「WPSプッシュボタン式」に対応していない場合は、AOSSで無線接続をおこないます。

1. 画面右下のタスクトレイにある または アイコンをクリックします。

クリック

2.

「接続先の作成」をクリックします。

3. 以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

●AOSSで無線親機と接続できない場合

⇒AOSSで接続できないときは無線親機と本製品を近づけてから、再度AOSSで接続してください。

⇒無線親機に接続されているLANケーブルを、すべてはずしてから、再度AOSSで接続してください。

⇒セキュリティソフトウェアなどのファイアウォール機能を無効にしてから、再度AOSSで接続してください。

※詳細な手順は、「エアステーション設定ガイド※1」の中の「「困った」を解決する」→「カテゴリ別Q&A」→「エアステーションとの接続で困ったとき」→「エアステーションに無線接続ができない場合」を参照してください。

●パソコン同士をネットワークで接続する場合

⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。
「エアステーション設定ガイド※1」の中の「「困った」を解決する」→「カテゴリ別Q&A」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

※1 「補足情報」の「エアステーション設定ガイドの読み方」（次ページ）を参照。

次ページへつづく